

別紙

I．事業評価総括表（令和7年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	建部町B&G海洋センター駐車場舗装工事	岡山市	4,400,000	4,400,000	7,843,000 (総事業費)

Ⅱ．事業評価個表（令和7年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	建部町B&G海洋センター駐車場舗装工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		岡山市		
交付金事業実施場所		岡山市北区建部町		
交付金事業の概要		建部町B&G海洋センターは、体育館や武道館、艇庫を有し、また建部町総合スポーツセンターを併設しているスポーツ施設です。 当施設は駐車場55台を確保していますが、駐車場満車時は舗装していない施設内の空地へ誘導しており、未舗装であるほか駐車枠の表示もないため効率の良い駐車ができない状況にあります。 さらには、車両の出入りにも支障が生じており、地域からは駐車場整備の要望があります。 については駐車場の利便性の向上、効率的な運用を図るため、駐車場を31台増設（舗装）するものです。 【工事概要】 舗装工（A＝1,062㎡） 区画線工		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第六次岡山市総合計画（H28年度～H37年度（R7年度）） 長期構想5 都市づくりの10の基本方向 後期中期計画 分野別計画（政策・施策体系）将来都市像Ⅰ「経済・交流都市」 政策10 地域の活力を育むスポーツ振興 施策3 市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の計画的な整備や適切な維持管理等を進めるとともに、地域でのスポーツ振興を担う関係団体と連携し、市民参加型のスポーツイベントや競技大会等を開催することにより、ライフステージ等に応じた市民のスポーツ活動を促進します。		
事業開始年度		令和7年度	事業終了（予定）年度	令和7年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標			評価年度	令和7年度
	工事終了後、施設利用団体の満足度100%	施設利用団体（30人）から聞き取り調査を行ない、満足度100%を目指す。 満足と回答した人の数 30人／30人中	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	事業完了のため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し駐車場の舗装と区画整理を行い、駐車場31台分が整理されたことで効率的な運用を図れるようになり、施設利用団体からも「舗装されたことで足元がぬかるむことが無くなった。」、「駐車枠ができたことで駐車しやすくなった。」などの声をいただくことができました。今後も、駐車環境の適切な維持管理に努めます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和7年度		
	工事進捗率（%） 実施済面積／全体 計画面積（1,062㎡）×100	活動実績	%	100		
		活動見込	%	100		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和7年度			備考	
総事業費		7,843,000				
交付金充当額		4,400,000				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		4,400,000				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額

	工事請負	一般競争入札	有限会社オオヤマ工業 (岡山市)	7,843,000
交付金事業の担当課室	岡山市建部町B&G海洋センター			
交付金事業の評価課室	岡山市北区役所建部支所総務民生課			

別紙

I．事業評価総括表（令和7年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	津山市立草加部学校食育センター維持運営事業	津山市	4,400,000	4,400,000	8,937,500 (総事業費)

Ⅱ．事業評価個表（令和7年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	津山市立草加部学校食育センター維持運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		津山市		
交付金事業実施場所	岡山県津山市草加部			
交付金事業の概要	津山市立草加部学校食育センターの安定的な運営管理のため、令和7年9月分の津山市立草加部学校食育センター調理等業務委託料に充当するものです。			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 津山市第5次総合計画（平成28年度～令和7（平成37）年度） まちづくりの大綱Ⅰ 子育て環境の充実と人と文化を育むまちづくり 2 次代を担う子どものために 1) 義務教育の充実 ⑥ 学校保健及び学校給食の充実 ・子どもたちが生涯を通じて自主的な健康づくりを実践できるよう、家庭や地域などと連携し、心身の健康教育の充実を図ります。 また、地域の産物や食文化を理解し尊重する心の醸成、生産などに携わる人々の努力や食に対する感謝の念を育み、地域産業の活性化や環境負荷の低減へも配慮しながら、安全・安心でおいしい給食を安定して提供するとともに、食育を推進します。			
事業開始年度	平成28年度	事業終了（予定）年度	令和7（平成37）年度	
事業期間の設定理由	津山市第5次総合計画の終期まで			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
	津山市立草加部学校食育センターの安定的な運営管理を図り、安全・安心でおいしい学校給食を提供します。数値目標としては、学校長が行う給食検食の結果を点数化し、平均4.2点以上とします。	学校長が行う給食検食の結果を点数化（「味付け」、「色・形態・香り」、「一食分量」、「温度」、「異味異臭」、「異物混入」の各項目ごとに適正な場合を1点とする。6点満点）し、平均4.2点以上	成果実績	点	6.0	
			目標値	点	4.2	
			達成度	%	142.86	
	評価年度の設定理由					
	交付金事業対象期間内（令和7年9月1日から令和7年9月30日）に行った給食検食を基に評価を実施するためです。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、学校食育センターの安定的運営が確保できました。また、成果指標として設定した給食検食の結果が、平均4.2点以上を達成し、子どもたちへ安全で安心な給食を提供することができました。今後も学校食育センターの安定的な運営と安全・安心の給食を提供することで、電源立地地域である当市の地域振興に寄与するとともに、地域住民の電力施設の設置・運転への理解に大きく寄与できるものと考えます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	津山市立草加部学校食育センターが給食を提供している市内の小・中学校	活動実績	校	18	18	18
		活動見込	校	18	18	18
		達成度	%	100	100	100

交付金事業の総事業費等		令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
総事業費		8,937,500	8,937,500	8,937,500	
交付金充当額		4,400,000	4,400,000	4,400,000	
うち文部科学省分					
うち経済産業省分		4,400,000	4,400,000	4,400,000	
交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額	
食育センター給食調理等業務委託		随意契約 (公募型プロポーザル方式)	株式会社東洋食品 (東京都台東区)	536,250,000円 (令和5年8月1日～ 令和10年7月31日) 令和7年9月分：8,937,500円	
交付金事業の担当課室	津山市教育委員会保健給食課				
交付金事業の評価課室	津山市教育委員会保健給食課				

別紙

I．事業評価総括表（令和7年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	給食センター運営事業	高梁市	7,586,000	7,586,000	19,915,519 (総事業費)

Ⅱ．事業評価個表（令和7年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	給食センター運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高梁市		
交付金事業実施場所	岡山県高梁市落合町、高梁市川上町			
交付金事業の概要	児童生徒が毎日を健康でいきいきと生活できるよう、水力発電施設周辺地域内の小中学校に給食を提供している学校給食センター2施設の運営事業（会計年度任用職員給食調理員17名の報酬4ヵ月分及び12月期末勤勉手当）に交付金を活用し、安心安全な学校給食の提供と学校給食を通じた食育を推進します。学校給食の献立は、おいしく食べられることはもちろん、多様な食品の組み合わせや栄養バランスが取れたものになることが求められており、会計年度任用職員給食調理員を任用することにより、学校給食を通じた食育の推進や食物アレルギー対策等を行う上で必要な人員を確保しています。また、地域住民の雇用対策にも一翼を担っています。			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 第3次高梁市教育振興基本計画（令和3年度～令和7年度） ※第2次高梁市教育振興基本計画（平成28年度～令和2年度）を改訂 基本方針1 心身ともにたくましい子どもが育つ学校教育を進めます 施策8 地産地消に配慮した安心・安全な給食の提供と食育を推進します 《主な取組》 ・地産地消の推進 ・食育の推進 ・施設・設備の適切な維持管理と運営の検討			
事業開始年度	平成29年度	事業終了（予定）年度	令和7年度	
事業期間の設定理由	第3次高梁市教育振興基本計画の終期まで			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
	事業期間の給食実施日における検食簿の「味付」「色彩・形態」「量」「温度」の4項目の評価が「良」となる日数90%以上	検食簿の4項目全てで「良」とされた日の割合 「良」評価の日／給食実施日 (2施設平均値)	成果実績	%	100	
			目標値	%	90	
			達成度	%	100	
	事業期間の給食実施日における食物アレルギーによる事故ゼロ	事業期間の給食実施日における食物アレルギー事故件数	成果実績	件	0	
			目標値	件	0	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度早期に評価を実施します。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、水力発電施設周辺地域内の小中学校に給食を提供している学校給食センター2施設の運営事業（会計年度任用職員給食調理員17名の4ヵ月分報酬及び期末勤勉手当）を実施し、安心安全な学校給食の提供と学校給食を通じた食育の推進を行うことができました。なお、本年度事業計画へ計上していた21名の会計年度任用職員給食調理員のうち3名が事業着手前に退職し1名が任用変更により対象外となりましたが、新たに職員を雇用したことに加え（交付金充当対象外）、その他の職員で協力し合い支障を生じることなく学校給食の提供を行うことができました。 次年度に向けても引き続き、学校給食を通じた食育の推進や食物アレルギー対策等を行う上で必要な人員を確保し、安心安全な学校給食の提供と食育の推進を図っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	会計年度任用職員 給食調理員の任用 量 任用人数（人）× 任用期間（月）	活動実績	人月	76	64	68
		活動見込	人月	84	72	84
		達成度	%	90.4	88.8	80.9
交付金事業の総事業費等	令和5年度		令和6年度		令和7年度	備考
総事業費	15,022,460		17,720,549		19,915,519	
交付金充当額	7,205,000		7,385,000		7,586,000	
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	7,205,000		7,385,000		7,586,000	
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
会計年度任用職員人件費		任用		会計年度任用職員17名		19,915,519
交付金事業の担当課室	高梁市教育委員会事務局 教育総務課					
交付金事業の評価課室	高梁市教育委員会事務局 教育総務課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和7年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小中学校給食共同調理場維持運営事業	新見市	4,400,000	4,400,000	5,136,800 (総事業費)

Ⅱ．事業評価個表（令和7年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小中学校給食共同調理場維持運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		新見市		
交付金事業実施場所		岡山県新見市正田		
交付金事業の概要		市内小中学校給食共同調理場の維持運営費（給食調理員5名4か月分給料（R7.9.1～R7.12.31））に交付金を活用し、安心安全な学校給食の提供と、幼少期から食への関心を高めることにより望ましい食習慣が定着するような食育を推進します。		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次新見市健康増進計画（平成30～39年度） 【3】施策分野別の取組 3 食育推進計画 ・食育の基礎を形成する幼少期から食への関心を高め、健康な身体づくりのために望ましい食習慣が定着するよう、市民・関係団体・関係機関と協働のもと、「食を通じた健康な身体づくりと人や地域とのつながりが持てるまち」を目指します。 目標： 小・中学生の肥満率 5%以下		
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度	令和9年度
事業期間の設定理由		第2次新見市健康増進計画の終期まで		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標			評価年度	令和7年度
	市内小中学校給食共同調理場において、9月から12月における給食検食簿の「良」評価割合の平均が、味付け・分量・盛り付けそれぞれにおいて80%を超えること。	(9～12月の給食検食簿の学校ごとの「良」の割合) × 100/ (9～12月の給食検食簿総学校数)	成果実績	%	「味付け」の平均： 100.0 「分量」の平均： 100.0 「盛り付け」の平均：100.0	
			目標値	%	80	
			達成度	%	「味付け」： 125.0 「分量」： 125.0 「盛り付け」：125.0	
	評価年度の設定理由					
	事業実施期間終了後、速やかに評価を行い、次年度の事業実施に反映させることで、PDCAサイクルを円滑にするためです。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用することで、市内調理場の9月～12月分調理員人件費を確保することができました。また、味付け・分量・盛り付けの全指標において目標以上の実績となり、非常に良い結果が得られました。今後も引き続き児童・生徒においしく健康的な給食を届けられるように取り組んでいきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	新見市学校給食センターにおける調理員雇用量 (9～12月、雇用人 数5人×雇用期間4 か月で積算) ※令和5年度は市内 1調理場における調 理員雇用量 (9～11月、雇用人 数6人×雇用期間3 か月で積算) ※令和6年度は市内 1調理場における調 理員雇用量 (9月、雇用人数6 人×雇用期間1か 月で積算) (10～12月、雇用 人数5人×雇用期 間3か月で積算)	活動実績	人月	18	21	20
		活動見込	人月	18	21	20
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考	
総事業費		4, 422, 300	5, 381, 600	5, 136, 800	直近3か年の総事業費	
交付金充当額		4, 400, 000	4, 400, 000	4, 400, 000	14, 940, 700	
うち文部科学省分					総事業費 (H30-R7)	
うち経済産業省分		4, 400, 000	4, 400, 000	4, 400, 000	45, 904, 600	
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
調理員人件費		雇用		給食調理員5名		5, 136, 800
交付金事業の担当課室	新見市教育委員会学校給食センター					
交付金事業の評価課室	新見市総務部財政課					

別紙

I．事業評価総括表（令和7年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	真庭市こども園維持運営事業	真庭市	17,122,000	17,122,000	26,764,300 （総事業費）

Ⅱ．事業評価個表（令和7年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	真庭市こども園維持運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		真庭市		
交付金事業実施場所		岡山県真庭市野川		
交付金事業の概要		子どもの多様な育ちを支援し、一人ひとりの可能性を広げ、また、多様化する保護者の教育・保育ニーズに対応し、就学前教育・保育環境を充実させるため、人件費に電源立地地域対策交付金を活用します。 市内認定こども園保育士人件費（10名分給料（6か月分）および、12月期の期末手当・勤勉手当）		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第3次真庭市総合計画（基本計画：令和7年度～令和11年度） 第3章 基本計画 推進の柱：みんなではぐくむ子育てのまちの実現 施策の方向性③：子育て環境の整備		
事業開始年度		令和7年度	事業終了（予定）年度	令和7年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
	交付対象人件費に係る職員の所属する認定こども園の満足度向上	毎年度園実施の園評価の「子育て支援」の項目で評価4（80%以上達成）を対象園で目指す（園評価は利用保護者からの評価アンケートにより作成される）	成果実績	%	65	
			目標値	%	80	
			達成度	%	81	
	評価年度の設定理由					
	事業完了年度に総括的な評価を行い、次年度以降の改善に繋げるため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	前年度に引き続き、公開保育をはじめとした研修等を充実させ、資質の向上に繋げています。また、日々の保育を振り返る中で、職員間での連携や情報共有がスムーズにいくような話し合いを重ねてきました。今年度は、初めての試みとして、小学校の先生方に夏休みの期間を利用して、実際に保育に参加していただきました。今後も、地域の中のこども園として、地域交流や小学校との連携を大切にし、園児が豊かな経験が出来る計画を立て、意味のある交流となるよう、幼児期の教育・保育を大切に保護者や地域との信頼関係構築を含め、取組推進を行います。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	保育士の雇用量（雇用人数（人）×雇用期間（月）） ※R5：7人×6月、R6：10人×6月、R7：10人×6月	活動実績	人月	40	60	60
		活動見込	人月	42	60	60
		達成度	%	95	100	100

交付金事業の総事業費等	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
総事業費	17, 222, 569	23, 606, 018	26, 764, 300	
交付金充当額	17, 137, 000	17, 154, 000	17, 122, 000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	17, 137, 000	17, 154, 000	17, 122, 000	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
人件費	雇用	保育士10名	26, 764, 300円	
交付金事業の担当課室	真庭市健康福祉部子育て支援課			
交付金事業の評価課室	真庭市総合政策部総合政策課			

別紙

I．事業評価総括表（令和7年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	新庄村保育所維持運営事業	新庄村	5,055,000	5,055,000	11,868,635 （総事業費）

Ⅱ．事業評価個表（令和7年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	新庄村保育所維持運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			新庄村
交付金事業実施場所	岡山県真庭郡新庄村		
交付金事業の概要	本村では、「第2期新庄村振興計画・総合戦略」において、子育てファミリーの移住先、定住先として選ばれる村を目標として掲げています。 本村において唯一の保育所である新庄村保育所では、限られた財源の中で、低年齢児保育や一時預かり保育への対応等、地域の子育て支援の充実を図ることが必要です。本交付金を活用し、保育士の確保を図り安定的かつ充実した保育サービスを提供することで、安心して子どもたちを育てることができる環境を整え、新庄村に住み続けたいという気持ちの醸成に繋がります。 （新庄村保育所の保育士5名分の人件費(令和7年7月1日～令和7年12月31日までの給料及び12月期の期末・勤勉手当)）		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 第2期新庄村振興計画・総合戦略（令和7年度～令和11年度） 第4部 基本計画 3 次世代応援プロジェクト 少子化対策 安心して子どもを産み育てることができる環境づくりのために、地域で子どもを育てる意識の醸成と支援体制づくりを進めていく必要があります。令和6年度に設置した子ども第3の居場所を活用し、子育て中の保護者や子どもが気軽に集える場の提供や多世代交流を通じて、地域で子どもを育てる意識の啓発などを進めていきます。 【目標】 ・共働きの家庭でも安心して子どもを産み育てられる支援体制		
事業開始年度	令和7年度	事業終了（予定）年度	令和11年度
事業期間の設定理由	新庄村振興計画・総合戦略の終期まで		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標			評価年度	令和7年度
	保育士を確保・育成することで、村内の共働き世帯等の保育を必要とする子ども全員を保育所で受け入れることができるよう取組を進め、要保育児の入所率100%を目指します。	要保育児の入所率 (入所要保育児数／入所希望要保育児数)	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	成果目標は子どもを安心して生み育てることができる環境を実現するために、恒常的に取り組む必要があり、毎年度評価することとしています。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本事業では、交付金を活用して保育士の安定的な確保を行い、保育体制の充実を図りました。その結果、保育を必要とする要保育児を全員受け入れることができ、入所率100%を達成し、待機児童を生じさせることなく事業目標を達成しました。 また、保育士の配置充実により、安定した保育サービスの提供が可能となり、参観日等で実施した保護者アンケートにおいても、保育内容に対する高い満足度が確認できました。本事業は、子育て世帯が安心して暮らし、住み続けたいと感じられる環境づくりに寄与するものであり、今後も継続的な保育士の確保・育成により、子育て支援の充実を図ってまいります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	保育士の雇用人数	活動実績	人	4	5	5
		活動見込	人	3	3	5
		達成度	%	133	167	100
交付金事業の総事業費等		令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考	
総事業費		7,137,893	7,251,742	11,868,635		
交付金充当額		5,017,000	5,039,000	5,055,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		5,017,000	5,039,000	5,055,000		

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	保育士5名	11, 868, 635
交付金事業の担当課室	新庄村保育所		
交付金事業の評価課室	新庄村総務企画課		

別紙

I．事業評価総括表（令和7年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	共同調理場備品整備事業	鏡野町	9,061,000	9,061,000	10,228,900 （総事業費）

Ⅱ．事業評価個表（令和7年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	共同調理場備品整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鏡野町
交付金事業実施場所	岡山県苫田郡鏡野町竹田	
交付金事業の概要	鏡野中学校敷地内にある学校給食共同調理場では、町内学校6校（鏡野中学校・南小学校・大野小学校・鶴喜小学校・香々美小学校・奥津小学校）の給食調理を行っています。 現在、調理場で使用している真空冷却機は整備後16年を経過しており、能力の低下等によって気温が高い時期は複数回冷却する必要があり、加えて動作不良による異音も発生しています。また、フードスライサーは今年で整備から10年目となり、動作不良が発生しています。 このことから、両機器の不具合により作業効率が著しく低下しているため、調理場の備品更新をするものです。 備品の更新を行うことで、食の安全性と作業効率を向上させ、児童及び生徒の心身の健全な発達に資する食育の推進を図ります。	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 鏡野町第2次総合計画（後期基本計画）令和3年度～令和7年度（5年間） 政策：3 創造豊かな教育・文化の里づくり 施策：3-1 学校教育の充実 ・教育環境の整備・充実した体制づくりに取り組みます。	
事業開始年度	令和7年度	事業終了（予定）年度 令和7年度
事業期間の設定理由		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
	アンケート項目 「給食はおいしい ですか」に「おい しい」と回答した 小中学校生徒の割 合 70%以上	小中学校給食アン ケート	成果実績	%	91	
			目標値	%	70	
			達成度	%	130	
	評価年度の設定理由					
	備品の整備年度中にアンケートを実施するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し、調理機器の更新を実施したことで、給食調理に関する作業効率が向上されて食品の安全にもつながり、児童及び生徒の心身の健全な発達に寄与できています。今後も給食を通じた児童及び生徒の食育の推進を図ります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和7年度		
	年度内に工事を完了する (実施率)	活動実績	式	1		
		活動見込	式	1		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和7年度			備考	
総事業費		10, 228, 900				
交付金充当額		9, 061, 000				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		9, 061, 000				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
備品購入		指名競争入札		有限会社オリエンタル物産（岡山市）		10, 228, 900
交付金事業の担当課室		鏡野町学校教育課				
交付金事業の評価課室		鏡野町学校教育課				

別紙

I．事業評価総括表（令和7年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持管理作業車両整備事業	美咲町	4,400,000	4,400,000	4,504,390 （総事業費）

Ⅱ．事業評価個表（令和7年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持管理作業車両整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		美咲町		
交付金事業実施場所	岡山県久米郡美咲町西川			
交付金事業の概要	道路パトロール及び地域住民からの連絡により、舗装路盤の陥没・支障木伐採等早期発見し作業を行っています。美咲町内の町道は1995路線あり、主に山間地域において日常生活に伴う町道路線が多く点在し、道路側溝の土砂等の堆積も多く、撤去作業等の維持補修作業の対応が追いつかない状態です。令和6年度においても側溝等に溜まった土砂の影響で、大雨により側溝から水が越流し、道路被害も増大し、通行不能になる箇所がありました。作業車両を整備することにより、通常業務に加え、災害発生時には現場に急行することが可能となり、二次被害の発生を防止することや、地域住民が安心して通行できる町道を管理していくことが目標です。（軽貨物バン 4WD 3台整備）			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	美咲町第三次振興計画（令和2年度～令和6年度） 基本計画 第5章 暮らしやすいまちづくり 第2節 道路環境の確保			
事業開始年度	令和7年度	事業終了（予定）年度		令和7年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和8年度
	町道交通の安全確保 令和8年度も町道維持管理不足による事故を起こさないために安全安心な道路を維持管理する。	令和8年4月から9月において、警察および地域住民からの町道維持管理不足による事故通報件数を引き続き0件にする。	成果実績	件		
			目標値	件	0	
			達成度	%		
	評価年度の設定期間					
	本年度納品完了のため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和7年度		
	道路維持作業車両の購入	活動実績	台	3		
		活動見込	台	3		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和7年度			備考	
総事業費	4,504,390					
交付金充当額	4,400,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
備品購入		一般競争入札		柵原オートセンター株式会社（久米郡美咲町）		4,504,390
交付金事業の担当課室		美咲町建設課				
交付金事業の評価課室		美咲町建設課				

別紙

I．事業評価総括表（令和7年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道神原線 舗装修繕工事	吉備中央町	4,400,000	4,400,000	4,686,000 (総事業費)

Ⅱ．事業評価個表（令和7年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道神原線舗装修繕工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		吉備中央町
交付金事業実施場所	岡山県加賀郡吉備中央町小森地内	
交付金事業の概要	町道神原線は主要道路であり、アスファルト舗装施工後30年余り経ち、路面の老朽化によりワダチ掘れ等が増えています。 パッチング等応急的な補修を行い維持管理をしてきましたが、ワダチ掘れ等により走行中にハンドルが取られたり、冬期には、ワダチ掘れにたまった雨水等が凍結して滑りやすくなる等、危険な状態となっており、全面的な舗装の修繕が必要です。 そのため、本交付金を活用し、当路線の全面的な舗装の修繕を5年計画（令和4年度～令和8年度）で実施し、通行人が安心・安全に通行できる道路となるよう交通網の整備を行います。 【工事概要】 ・全体計画（令和4年度～令和8年度）：延長=1,380m、幅員=2.3～11.1m ・令和7年度施工：延長=260.0m、幅員=2.4～6.2m（舗装工 面積=856㎡、区画線工 延長=259.9m）	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第2次吉備中央町総合計画〔基本構想・後期基本計画〕（令和3年度～令和7年度） 基本目標3．生活しやすい安全なまち 施策3－2 道路・交通ネットワークの整備 （目指す姿） 町内道路網の計画的な整備を行うとともに、安全で快適な道路環境づくりを進めます。また、公共交通機能の向上に努めます。 （主要な施策） （1）道路整備 ②町道等の整備 ○緊急を要する修繕及び改良箇所を優先的・計画的に、幅員狭隘路線の拡張や改良要望への取組、落石の恐れのある法面保護工事などを実施し、安心・安全な道路整備に努めます。 （主要な目標指標） 町道改良率(後期目標値（R7））：28.5%	
事業開始年度	令和7年度	事業終了（予定）年度 令和7年度
事業期間の設定理由		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		評価年度	令和7年度	
	住民満足度100%を目標とする	当路線をよく利用する近隣住民への聞き取りにより、舗装修繕後の道路について満足と回答した人の割合	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定期限					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後に評価を実施します。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本年度計画延長260mの工事を完了しました。地域住民に電源立地地域対策交付金の財源により実施している旨を伝え、聞き取り調査をした結果、100%満足の声と、引き続き当事業による整備に期待する声を頂きました。令和8年度も当路線を整備し、住民の満足が得られるようにしていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	工事の進捗率 完成延長/全体延長 全体延長：1,380m	活動実績	%	43	65	84
		活動見込	%	43	65	84
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考	
総事業費		4,928,000	4,620,000	4,686,000		
交付金充当額		4,400,000	4,400,000	4,400,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		4,400,000	4,400,000	4,400,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
工事の請負		指名競争入札		草地工業株式会社（吉備中央町）		4,686,000
交付金事業の担当課室		吉備中央町建設課				
交付金事業の評価課室		吉備中央町建設課				